

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大垣市			代表者名	市長 石田 仁
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	情報企画課	連絡先電話番号	0584-47-8249
担当者役職	主幹	担当者氏名	長谷川 大祐	連絡先E-mail	
住所	503-8601 岐阜県大垣市丸の内2-29				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署		連絡先電話番号		連絡先E-mail	
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail			

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修(単独)	事業名(予定)	DX人材育成事業
概要	本市の希望職員に対し、DX機運醸成に向けたDX研修の講師をお願いしたい。		
支援を求める分野	人材(DX推進のための機運の醸成) 人材(DXに関する知識習得・研修・育成)		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年9月2日	事前打合せ(オンライン)	15時00分	15時30分	
				活動時間(分)	30
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	池田 昌人
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	事前打合せに対し準備したアジェンダ(現地派遣に係る研修内容等詳細事項)について、項目ごとに的確に回答いただき、現地派遣時のイメージや市において準備すべき事項等を明確にできた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	3人		
	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)	
	人数	3	0	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実際に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的に下記記入下さい)	職員の抜本的なDX機運の情勢を図るための研修を実施するにあたり、適切と考えられる対象者や内容、研修時間等の詳細を設定する必要がある。
支援により目指す成果(具体的に下記記入下さい)	上記の事業の課題・問題点について、事前打合せにて協議し、支援内容を明確にする。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	DX研修(現地派遣)に係る確認事項(実施内容、テーマ、対象者等)について明確な回答を受け、以下を決定した。 ・対象者：主幹(係長級)以下職員30名程度 ※挙手制 ・内容：DX機運醸成研修(業務プロセス改善意識改革、企画立案ノウハウ、事業推進のコツ等) ・研修時間：13:00~16:00(3hr) ・研修タイトル：DXインベーター育成セミナー	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	DX研修(現地派遣)事項の決定 ・対象者：主幹(係長級)以下職員30名程度 ※挙手制 ・内容：DX機運醸成研修(業務プロセス改善意識改革、企画立案ノウハウ、事業推進のコツ等) ・研修時間：13:00~16:00(3hr) ・研修タイトル：DXインベーター育成セミナー	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 事前打ち合わせのため具体的な成果物なし	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打ち合わせのためアンケートは未実施	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい 事前打合せのため今後の計画については未定(現地派遣を受け検討)	⑤その他
4-4. 事業の最終的な目指す姿	人口減少社会における持続可能な自治体運営に向け、DXの必要性、DX意識の改革等を目的としたDX研修の実施による職員のデジタルスキルやDX意識の向上を通じて、市民サービス及び内部業務のDXを推進し、地域住民の暮らしの質や利便性の向上を図る。 今回のオンライン事前打合せについては、上記の「事業の最終的な目指す姿」の達成に向け、DX研修の内容及び目的の明確化・共有化を図ることを目指す姿とし、達成されたと考える。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可 https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可 掲載可

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

